

施工チェックシート

共通仕様書(下水道施設機械編)
第 6 章 沈砂池設備工事
第6節 スクリーンかす洗浄脱水装置

点検実施日	平成 年 月 日
点検者名	印
施工場所	

機 器 名 称 : スクリーンかす洗浄装置(洗浄槽用機械スクリーン)

1. 駆動装置

- 端子ボックスの位置、向きはケーブルの接続に支障ないか。
- 端子ボックスカバーの取り外しスペースは確保しているか。
- 減速機油面計は見やすい位置にあるか。
- 排油作業は容易に行えるスペースがあるか。(ドレンパンが入るスペースがあるか。)
- 排油バルブにプラグまたはキャップはついているか。
- 減速機の給油量は適量か。
- 回転方向は確認したか。
- 運転を行い駆動部から異常音がないか。

2. 本体

- Vベルト、駆動チェーン及びかき揚げ用チェーンの緊張度を正しく調整したか。
- チェーンにグリースを塗布したか。
- 集中給油装置のグリースは給油口から軸受まで充填されているか。
- 給油ポンプには行き先を表示したか。
- グリースガンの場合グリースニップルは作業しやすい所に配置したか。
- 点検扉を全開にし、周辺物への干渉はないか。
- テークアップに緩み止め措置はされているか。
- アンカーボルトの増し締めは完了したか。
- モルタルの仕上げ状態は良いか。
- ボルトの突き出し長さは適切か。(2～3山程度)

3. 塗装

- 水上部は指定色が塗布されているか。
- 機器名称は見やすい位置に書いたか。
- 回転方向の矢印は色塗りしたか。

4. その他

- 施工管理記録は作成したか。
- 点検歩廊に蹴り止め、水抜き穴は設けられているか。傾斜部に滑り止め措置はされているか。
- 清掃は完了したか。

施工チェックシート

共通仕様書(下水道施設機械編)
第 6 章 沈砂池設備工事
第6節 スクリーンかす洗浄脱水装置

点検実施日	平成 年 月 日
点検者名	印
施工場所	

機 器 名 称 : しさ洗浄機(圧力水噴射式)

1. 駆動装置

- 端子ボックスの位置、向きはケーブルの接続に支障ないか。
- 端子ボックスカバーの取り外しスペースは確保しているか。
- 運転を行い駆動部から異常音がないか。

2. 本体

- アンカーボルトの増し締めは完了したか。
- ノズルから圧力水が適切に噴出するか。
- モルタルの仕上げ状態は良いか。
- ボルトの突き出し長さは適切か。(2～3山程度)(切断面の処置はしたか)

3. 塗装

- 水上部は指定色が塗布されているか。
- 機器名称は見やすい位置に書いたか。
- 回転方向の矢印は色塗りしたか。

4. その他

- 施工管理記録は作成したか。
- 清掃は完了したか。

施工チェックシート

共通仕様書(下水道施設機械編)
第 6 章 沈砂池設備工事
第6節 スクリーンかす洗浄脱水装置

点検実施日	平成 年 月 日
点検者名	印
施工場所	

機 器 名 称 : 破碎機(ドラム回転式)

1. 駆動装置

- 端子ボックスの位置、向きはケーブルの接続に支障ないか。
- 端子ボックスカバーの取り外しスペースは確保しているか。
- 減速機油面計は見やすい位置にあるか。
- 排油作業は容易に行えるスペースがあるか。(ドレンパンが入るスペースがあるか。)
- 排油バルブにプラグまたはキャップはついているか。
- 減速機の給油量は適量か。
- 回転方向は確認したか。
- 運転を行い駆動部から異常音がないか。

2. 本体

- グリースは給油口から軸受まで充填されているか。
- グリースガンの場合グリースニップルは作業しやすい所に配置したか。
- 運転を行いドラム回転部から異常音がないか。
- アンカーボルトの増し締めは完了したか。
- モルタルの仕上げ状態は良いか。
- ボルトの突き出し長さは適切か。(2~3山程度)(切断面の処置はしたか)

3. 塗装

- 水上部SS材は指定色が塗布されているか。
- 機器名称は見やすい位置に書いたか。
- 回転方向の矢印は色塗りしたか。

4. その他

- 施工管理記録は作成したか。
- 清掃は完了したか。

施工チェックシート

共通仕様書(下水道施設機械編)
第 6 章 沈砂池設備工事
第6節 スクリーンかす洗浄脱水装置

点検実施日	平成	年	月	日
点検者名	印			
施工場所				

機 器 名 称 : しさ脱水機(ローラ式)

1. 駆動装置

- 端子ボックスの位置、向きはケーブルの接続に支障ないか。
- 端子ボックスカバーの取り外しスペースは確保しているか。
- 減速機・油圧ユニットの油面計は見やすい位置にあるか。
- 排油作業は容易に行えるスペースがあるか。(ドレンパンが入るスペースがあるか。)
- 排油バルブにプラグまたはキャップはついているか。
- 油圧ユニットまたは減速機の給油量は適量か。
- 油圧配管の酸洗及びフラッシングは完了したか。
- 回転方向は確認したか。
- 運転を行い駆動部から異常音がないか。

2. 本体

- 駆動チェーンの緊張度を正しく調整したか。
- チェーンにグリースを塗布したか。
- 集中給油装置のグリースは給油口から軸受まで充填されているか。
- 給油ポンプには行き先を表示したか。
- グリースガンの場合グリースニップルは作業しやすい所に配置したか。
- 点検扉を全開にし、周辺物への干渉はないか。
- 運転を行いローラ部から異常音・異常振動がないか。
- ローラ部スクレーパ取り付け角度調整は良いか。
- 圧力計器類は見やすい位置か。
- 本体は、搬入しやすい位置か。
- アンカーボルトの増し締めは完了したか。
- モルタルの仕上げ状態は良いか。
- ボルトの突き出し長さは適切か。(2～3山程度)(切断面の処置はしたか)

3. 塗装

- 水上部は指定色が塗布されているか。
- 機器名称は見やすい位置に書いたか。
- 回転方向の矢印は色塗りしたか。

4. その他

- 施工管理記録は作成したか。
- 点検歩廊に蹴り止め、水抜き穴は設けられているか。傾斜部に滑り止め措置はされているか。
- 清掃は完了したか。

施工チェックシート

共通仕様書(下水道施設機械編)
第 6 章 沈砂池設備工事
第6節 スクリーンかす洗浄脱水装置

点検実施日	平成 年 月 日
点検者名	印
施工場所	

機 器 名 称 : しさ脱水機(スクリュース式)

1. 駆動装置

- 端子ボックスの位置、向きはケーブルの接続に支障ないか。
- 端子ボックスカバーの取り外しスペースは確保しているか。
- 減速機油面計は見やすい位置にあるか。
- 排油作業は容易に行えるスペースがあるか。(ドレンパンが入るスペースがあるか。)
- 排油バルブにプラグまたはキャップはついているか。
- 回転方向は確認したか。
- 運転を行い駆動部から異常音がないか。

2. 本体

- 駆動チェーンの緊張度を正しく調整したか。
- チェーンにグリースを塗布したか。
- 集中給油装置のグリースは給油口から軸受まで充填されているか。
- 給油ポンプには行き先を表示したか。
- グリースガンの場合グリースニップルは作業しやすい所に配置したか。
- 油圧ユニットの油面計は見やすい位置にあるか。
- 油圧ユニットの給油量は適量か。
- 排油作業は容易に行えるスペースがあるか。(ドレンパンが入るスペースがあるか。)
- 排油バルブにプラグまたはキャップはついているか。
- 油圧配管の酸洗及びフラッシングは完了したか。
- 点検扉を全開にし、周辺物への干渉はないか。
- アンカーボルトの増し締めは完了したか。
- モルタルの仕上げ状態は良いか。
- ボルトの突き出し長さは適切か。(2～3山程度)(切断面の処置はしたか)

3. 塗装

- 水上部は指定色が塗布されているか。
- 機器名称は見やすい位置に書いたか。
- 回転方向の矢印は色塗りしたか。

4. その他

- 施工管理記録は作成したか。
- 点検歩廊に蹴り止め、水抜き穴は設けられているか。傾斜部に滑り止め措置はされているか。
- 清掃は完了したか。

施工チェックシート

共通仕様書(下水道施設機械編)
第 6 章 沈砂池設備工事
第6節 スクリーンかす洗浄脱水装置

点検実施日	平成 年 月 日
点検者名	印
施工場所	

機 器 名 称 : しさ脱水機(二軸対向スクリー式)

1. 駆動装置

- 端子ボックスの位置、向きはケーブルの接続に支障ないか。
- 端子ボックスカバーの取り外しスペースは確保しているか。
- 回転方向は確認したか。
- 運転を行い駆動部から異常音がないか。

2. 本体

- 運転を行いスクリー部から異常音・異常振動がないか。
- 点検扉を全開にし、周辺物への干渉はないか。
- アンカーボルトの増し締めは完了したか。
- モルタルの仕上げ状態は良いか。
- ボルトの突き出し長さは適切か。(2~3山程度)(切断面の処置はしたか)

3. 塗装

- 機器名称は見やすい位置に書いたか。
- 回転方向の矢印は色塗りしたか。

4. その他

- 施工管理記録は作成したか。
- 点検歩廊に蹴り止め、水抜き穴は設けられているか。傾斜部に滑り止め措置はされているか。
- 清掃は完了したか。